

川崎市大都市制度・税財政調査特別委員会

参 考 人 招 致

日時 令和7年9月30日（火）
10時から11時30分まで
場所 第1・第2委員会室

1 開 会

2 内 容 多様な大都市制度について

参考人 一橋大学大学院法学研究科教授

辻 琢也 氏

3 質疑応答

4 閉 会

講師プロフィール

辻 琢也 氏

一橋大学大学院法学研究科 教授



東京大学教養学部（教養学科第三・相関社会科学分科）卒業、同大学大学院総合文化研究科（相関社会科学専攻）博士号（学術）取得。その後、東京大学助手、政策研究大学院大学助教授等を経て、平成17年から一橋大学大学院法学研究科教授。行政学及び地方自治論を専攻。また、川崎市「行財政改革検討委員会」座長、内閣府「第30、31次地方制度調査会」委員、「ポスト・コロナ期の地方公務員のあり方に関する研究会」座長等を経て、現在は、内閣府「税制調査会」委員、総務省「国地方係争処理委員会」委員長代理、「横浜市大都市自治研究会」座長等を務める。

《主な著作等》

- ・「超高齢・人口減少社会においてデジタル等が自治体経営に与える影響に関する考察」『地方財政』2025年6月号・地方財務協会
- ・「デジタル時代の人口減少社会において地方公務員として働く魅力を考える」『地方公務員月報』2024年2月号・総務省自治行政局公務員課
- ・「人口減少社会に挑む市町村長の実像と求められるリーダーシップ」（編集）総合研究開発機構、2022年
- ・「戦後日本の政府間関係に関する一考察」『地方自治法施行70周年記念自治論文集』株式会社・ぎょうせい総合研究所、2018年ほか多数